

豊島区 「いのちの森」 苗木配布 ～ ファーマーズマーケット～

2023/11/20

東京都豊島区では、2009年度から「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施し15年目を迎えています。地域における植樹・育樹活動に加え、様々な教育・啓蒙プログラムも生まれ、コロナ禍も乗り越えて来ました。

この活動の一環として、区の施設以外にも緑を増やすため、区民に「いのちの森」苗木配布を定期的に行います。また、人口密度が高い市街地で緑化スペースが不足する豊島区では、壁面や屋上緑化が有効なことから「つる植物」も配布しています。

研進（進和学園）は、本プロジェクトの実行委員会メンバーの一員として参加させてもらっています。

2023年11月18日（土）・19日（日）、「としまみどりの防災公園」（愛称：イ・サンパーク）（東京都豊島区東池袋）において「IKE・SUNPARK Farmers Market（イ・サンパーク ファーマーズマーケット）」が開催されました。旬な野菜や果物を農家から直接買えるチャンスとして人気を博していますが、会場の一面に設けられたSDGsブース（担当：豊島区環境政策課）では、「グリーンとしま」再生プロジェクトのパネル展示及び「いのちの森」苗木とヒマワリの種が配布されました。



苗木は、進和学園にご発注頂き、両日共に、アンケートに回答頂いたお客様に家庭でも栽培し易い低木6種類（センリョウ、アセビ、ジンチョウゲ、マンリョウ、ガマズミ、ナンテン）をプレゼント！ご家庭での緑化を楽しみながら、ささやかな環境保全に活かして頂ければ幸いです。



豊島区よりご発注頂いた苗木の累計本数は、本イベントで配布された160本を含めて24,970本となります。豊島区が一連の植樹・緑化プロジェクトにおいて、障害者福祉施設にお声掛け下さっていることに、心より感謝申し上げます。



「いのちの森」苗木 無料配布

豊島区からの苗木ご発注：累計 24,970 本





豊島区のスタッフの皆様と IKE・SUNPARK 2023年11月18日(土)

豊島区 「いのちの森苗木」 配布 ～ 官公需の優先発注に感謝！～

2023/09/24

東京都豊島区では、2009年度から緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施し15年目を迎えています。緑豊かな環境都市を目指して、土地本来の森を再生する「いのちの森」の植樹を進めると共に、区民の皆さんに広葉樹の苗木及び壁面緑化にも有効な「つる植物」の配布を行っています。



豊島区「つる植物・いのちの森苗木」配布！ 豊島区役所本庁舎 2023年9月24日(日)



配布した苗木 左:センリョウ 右:マンリョウ

2023年9月24日(日)、豊島区役所本庁舎において、事前申し込みをされた区民の皆さんに「つる植物」と「苗木」が配布されました。今回も、有難

いことに進和学園で栽培した苗木を含めて優先発注を頂きました。自然種の広葉樹10種類587本の苗木(注)をお渡しすることが出来ました。私達が手掛けた苗木が、地域の緑化や環境保全に活かされることは大きな喜びです。

(注) 配布した10種類の苗木: アオキ、アセビ、イロハモミジ、サツキ、ジンチョウゲ、センリョウ、ツツジ、マンリョウ、ムラサキシキブ、ヤマボウシ



日頃より大変お世話になっている豊島区スタッフの皆さまと進和学園メンバー

豊島区からの苗木ご発注: 累計 **24,810** 本



豊島区より優先発注頂いた苗木の累計本数は、24,810本となりました。豊島区が一連の緑化プロジェクトにおいて、障害のある方々が手掛けた苗木を継続して優先発注下さっていることに、深く敬意を表すると共に重ねて御礼申し上げる次第です。

【苗木の出荷 事前準備作業】



樹種名プレートを作成する進和学園どんぐりグループのメンバー

2023年9月15日

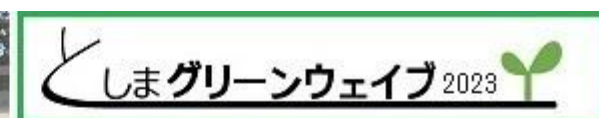
豊島区 「いのちの森苗木」 配布 ～ 官公需の優先発注に感謝！～

2023/06/04

東京都豊島区では、2009年度から緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施しています。地域における植樹・育樹活動に加え、様々な教育・啓蒙プログラムも組まれていますが、本年度は、コロナ禍を乗り越えて本来の計画に沿ったイベントが開催されています。

2023年6月4日（日）、豊島区役所本庁舎南側地区広場において、お馴染みの「つる植物・いのちの森苗木」配付が行われました。会場には区民の皆様が次々に苗木を受け取りに来庁されました。今回も、有難いことに進和学園で栽培した苗木を含めて優先発注を頂きました。高中低木の自然種の広葉樹10種類1,437本の苗木をお持ち帰り頂きました。

豊島区より優先発注頂いた苗木の累計本数は、24,223本となりました。豊島区が一連の緑化プロジェクトにおいて、障害のある方々が手掛けた苗木を継続して優先発注下さっていることに、重ねて感謝申し上げる次第です。



「つる植物・いのちの森苗木」配布
2023年6月4日（日）
豊島区役所本庁舎（南側地区広場）



進和学園のトラックで会場に運び並べられた苗木10種類：アセビ・クチナシ・サツキ・シモツケ・ジンチョウゲ・ツツジ・ヤブニッケイ・ナンテン・ヤマザクラ・ヤマブキ

豊島区からの苗木ご発注：累計24,223本



としまグリーンウェイブ 2023 「いのちの森」 育樹活動に参加！

2023/05/21

東京都豊島区では、2009年度から緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施し、今年も、「としまグリーンウェイブ 2023」(注)として具体的なプログラムを実践しています。

(注) グリーンウェイブ：国連が定める国際生物多様性の日(5月22日)に、世界各地で木を植えることを契機に生物多様性について

考える地球規模のキャンペーン。豊島区では、この活動ともリンクさせて緑化プロジェクトを推進しています。



植樹地の除草・剪定・補植や保全作業を定期的に行う育樹活動を継続しています！

2023年5月21日(日)、池袋本町電車の見える公園において、植樹した場所の除草や樹木の手入れを行う「いのちの森」育樹活動が開催されました。爽やかな快晴に恵まれ、地元住民、区民の皆さんやボランティアはじめ大勢が集いました。「グリーンとしま」再生プロジェクトは、同プロジェクト実行委員会を中心に、区内の約100か所で「いのちの森」「学校の森」づくりを進めてきました。研進も実行委員会の委員に名を連ねており、皆様とご一緒に活動に参加させて頂いています。



人と自然の「共生」の場である公園



育樹活動により美しく豊かな森が維持されます！



としまグリーンウェイブ2023 「いのちの森」 育樹活動 池袋本町電車の見える公園 2023年5月21日(日)

同公園では、2013年3月20日、「いのちの森」植樹祭が行われました。宮脇昭先生(横浜国大名誉教授)のご指導の下、小池百合子衆議院議員(当時)はじめ県・区議会議員の皆様も駆け付け、地域の方々と共に下板橋駅(東武東上線)との境界線に沿って、1,700本の広葉樹の苗木を植樹。有難いことに、進和学園栽培の苗木400本もご利用頂きました。(下記写真)



10年前に植えた木々が、今では、環境保全や防災にも貢献する豊かな森に生長、人々の癒しの場にもなっています。人と自然の「共生」は、益々重要なテーマとなりますが、この日の育樹活動のような地道な取り組みが欠かせないと思います。

としまグリーンウェイブ 2023「いのちの森」育樹活動（案内チラシ）

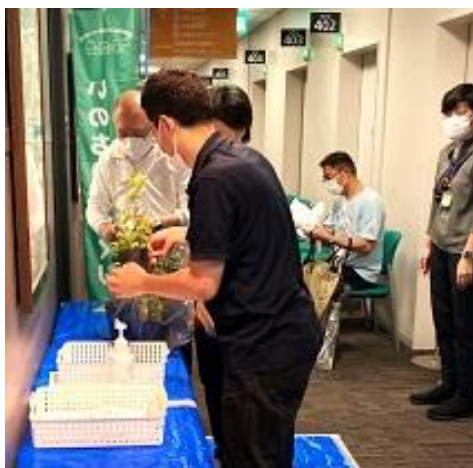
豊島区 苗木配布（官公需）に感謝！

2023/05/08

東京都豊島区では、2009年度から緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施し15年目を迎えています。今年も、「としまグリーンウェイブ 2023」（注）として具体的なプログラムが組まれています。

（注）グリーンウェイブ：国連が定める国際生物多様性の日（5月22日）に、世界各地で木を植えることを契機に生物多様性について

考える地球規模のキャンペーンです。豊島区では、この活動ともリンクさせて緑化プロジェクトを推進されています。



参加団体・グループへの苗木配布



苗木の配布 2023年5月7日（日）
豊島区役所本庁舎

豊島区スタッフの皆様と

2023年5月7日（日）、豊島区役所本庁舎において、グリーンウェイブ活動参加団体への「苗木配付」が行われました。今回も、有難いことに進和学園で栽培した苗木を含めて優先発注を頂きました。ゴールデンウィーク最終日、あいにくの雨模様でしたが、自然種の広葉樹10種類421本の苗木（注）をお渡しすることが出来ました。私達が手掛けた苗木が、地域の緑化や環境保全に活かされることは大きな喜びです。

（注）配布した10種類の苗木：ウラジログシ、ヤマザクラ、サカキ、ヒサカキ、アセビ、サツキ、ジンチョウゲ、ツツジ、ムラサキシキブ、ヤマブキ

豊島区からの苗木ご発注：累計**22,786本**



豊島区より優先発注頂いた苗木の累計本数は、22,786本となりました。豊島区が一連の緑化プロジェクトにおいて、障害のある方々が手掛けた苗木を継続して優先発注下さっていることに、深く敬意を表すると共に重ねて御礼申し上げる次第です。

この日、豊島区役所本庁舎での苗木配布と合わせ、昨年（2022年）9月6日、区制90周年を記念して植樹を行った池袋第一小学校の植栽地の保全作業も実施させて頂きました。

自然種の広葉樹26種類76本を、同校6年生の皆さん中心に植えてから半年以上が経過、最初の冬も無事に越して全体の活着率は良好ですが、上手く根付かなかった3本（アオキ2本、カクレミノ1本）を補植すると共に、囲い柵の補修を行いました。

冷たい雨天でしたが、進和学園から嫁いで皆さんと力を合わせて植えた苗木達が、小さな森に生長することを思うと心も弾んで来ます！



池袋第一小学校植樹地（2022.9.6植樹）
保全作業を行う進和学園スタッフ



2023年5月7日（日）

豊島区 苗木配布（官公需）に感謝！

2022/11/20

東京都豊島区では、2009年度から「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施し14年目を迎えています。地域における植樹・育樹活動に加え、様々な教育・啓蒙プログラムも生まれ、コロナ禍の影響を受けつつもスケジュールや内容を工夫して対応されています。

この取り組みの一環として、区施設以外にも緑を増やすため、区民の皆様に「いのちの森」苗木配布を実施。また、人口高密度な市街地で緑化スペースが不足する豊島区では、壁面や屋上緑化が都市環境を改善する有効な手段となっていることを踏まえ「つる植物」も配布されています。

研進（進和学園）は、本プロジェクトの実行委員会メンバーの一員として参加させてもらっています。



「いのちの森」苗木配付
豊島区役所本庁舎南側地区広場
2022年11月20日（日）



豊島区からの苗木ご発注: 累計22,365本



2022年11月20日（日）、豊島区役所本庁舎南側地区広場において、「つる植物・いのちの森」苗木配付が行われました。先月もファーマーズマーケットにおいて苗木の配付が行われ、今秋、2回目の苗木配付となります。

急な冷え込みと雨天予報にも拘らず、事前申し込みをされた区民の皆様がご来場下さいました。今回も、有難いことに進和学園で栽培した苗木を含めて優先発注を頂きました。自然種の広葉樹10種類486本の苗木をお持ち帰り頂きました。（10種類の苗木：アオキ、アセビ、ウラジロガシ、クチナシ、サツキ、センリョウ、ツツジ、ネズミモチ、マサキ、マンリョウ）

豊島区より優先発注頂いた苗木の累計本数は、22,365本となります。豊島区が一連の緑化プロジェクトにおいて、障害のある方々が手掛けた苗木を継続して優先発注下さっていることに、改めて感謝申し上げる次第です。

豊島区 「いのちの森」苗木配布 ～ ファーマーズマーケット～

2022/10/09

「としまみどりの防災公園」（愛称：イ・サンパーク）（東京都豊島区東池袋）において、毎週末開催される「IKE・SUNPARK Farmers Market（イ・サンパーク ファーマーズマーケット）」は、旬な野菜や果物を農家から直接買えるチャンスとして人気を博しています。

2022年10月8日（土）・9日（日）には、SDGsブース（担当：豊島区環境政策課）において「グリーンとしま」再生プロジェクトのパネル展示及び「いのちの森」苗木配布が行われました。

両日共に、先着100名様に家庭でも栽培し易い低木（8日：ジンチョウゲ、アセビ、サツキ／9日：センリョウ、マンリョウ、ツツジ）をプレゼント！苗木200本は、進和学園に優先発注頂いたものですが、お陰様で、3連休とも重なり天候にも恵まれたため、用意した苗木は全てお客様にお持ち帰り頂きました。

ご家庭での緑化を楽しんで頂き、ささやかな環境保全に活かして頂ければ幸いです。





豊島区よりご発注頂いた苗木の累計本数は、本イベントを含めて21,879本となります。豊島区が一連の植樹・緑化プロジェクトにおいて、障害者福祉施設にお声掛け下さっていることに、心より感謝申し上げます。

官 公 需 の 優 先 発 注

福祉施設で働く障害者の平均月額工賃は、1万5,000円台と低水準にあります。自立のためには障害基礎年金と合わせて最低賃金の3分の1以上が必要とされています。行政より障害者福祉施設への仕事の発注、いわゆる「官公需」の優先発注を促進すべく、障害者優先調達推進法（2013年4月施行）が制定されています。

豊島区では、同法が施行される以前から随意契約に基づいて、苗木を進和学園へ優先発注下さっており、苗木の栽培に従事する障害のある方々の働き甲斐や生き甲斐にも繋がっています。同法の適用も合わせ、障害者の就労支援に貢献する官公需の発注事例が増えることが期待されます。

以上